

## ◆ 4月の主な行事 ◆

- 8日 始業式  
9日 入学式  
14日 交通安全教室：1年生  
18日 避難訓練  
23日 授業参観・学年懇談

# 東 雲

## 【発行者】

栃木県鹿沼市立東中学校

住所：鹿沼市

府中町393

TEL 62-7225

FAX 62-7226

校長 湯澤正弘

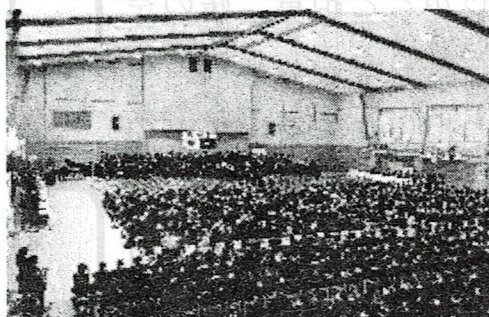


## 令和六年度を振り返って

日ごとに厳しい寒さも和らぎ、春の陽気を感じる三月十一日（火）、第七十五回卒業式が挙行されました。今年度は、二百八十名の卒業生が、本校を卒業しました。卒業式には、来賓として学校運営協議会委員、PTA役員の皆様に加え、市議会議員様、自治会長様に御臨席いただき、また、保護者の皆様と在校生も参列し、盛大な卒業式となりました。

令和六年度の教育活動を振り返ると、今年度は生徒が「自ら考え判断し行動する」ことを活動目標の重点項目として掲げ、特に、生徒会活動、学級活動、学校行事等を通して実践してきました。これらの教育活動は、生徒が主体となり企画・運営し、学校における自分たちの生活の充実・発展や学校生活の改善・向上を目指すために、生徒の立場から自発的・自治的に行われる活動であるため、目的達成のために有効な活動であるとの考えからの試みでした。

実際、三年生が活動の中心となり、自分たちで考えた企画が実施され、また、他学年との



交流を通して、活動の中で生徒一人一人のよさや持ち味が発揮され、生徒一人一人の自己有用感や達成感を実感を伴って感得することができたと思います。

今後これらの活動や活動に向かう姿勢が在校生に引き継がれ、本校の伝統となっていくことを期待しています。

最後になりますが、本年度も本校の教育活動に対し、御理解、御支援をいただき、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

校長 湯澤正弘

## 奉仕作業

県立一般選抜入試が行われた三月六日（木）、学校に残っている生徒が中心となって奉仕作業を行いました。三年間お世話になった学校に恩返しをしようという気持ちで、特別教室のワックスがけやトイレ掃除、駐輪場の白線引きや校庭の整地など、分担した九つの場所を時間の許す限りきれいにしました。「次は何をやりますか。お手伝いします。」という声とともに自主的に活動する姿は、とても立派でした。普段の清掃ではできない場所を念入りに掃除したことで疲れを感じていたと思いましたが、活動後の教室には、やり切った達成感と笑顔があふれていました。卒業前の大仕事は、生徒だけでなく、私たち職員にとっても忘れられない時間となりました。

となりました。

## 同窓会入会式

令和七年三月十日（月）、東中学校同窓会会長、副会長、事務局長をお迎えして、同窓会入会式を実施しました。同窓会会長 木村剛考様から「令和六年度卒業生二百八十名の皆さんの入会を歓迎するとともに、根気・勇気・元気を大切に東中学校同窓生の誇りをもって、今後精一杯自分の力を発揮して頑張ってほしい。」とのご挨拶をいただきました。また、事務局長 福田恭久様から規約について御説明をいただき、とともに「情報の多い社会では、身に付けた知識を生かして自分で判断して情報と向き合うことが大切である。幸せな人生を送ってほしい。」という励ましの言葉をいただきました。その後、代表幹事から「私たちは、今日まで仲間と共に学び、笑い、支え合うことで、どんな困難も乗り越え、新しいことにも挑戦しながら、充実した三年間を送ってきました。これから私たちは、それぞれの道に進みますが、一人一人が、東中学校の「自律・自啓・自尊・他尊」の精神を忘れずに、行動していきたいと思えます。これからよろしく願います。」とあいさつをされました。卒業生二百八十名が今後は東中学校同窓生として東中学校を支えてくれることを感じる入会式となりました。

## 卒業式

令和七年三月十一日(火)、曇り空でも春の訪れを感じたこの日、令和六年度の卒業式が挙行され、厳かな雰囲気の中にも暖かさを感じる卒業式となりました。

受付時間には、今年増設された真新しい看板の前で、写真撮影を行ったり、担任の先生にコサージュを付けてもらったりと和やかな時間が流れていました。入場時間となり、各クラスの合唱コンクールでの歌声が流れ、担任先導でゆっくりと歩みを進めました。真っ直ぐに前を見つめ歩むその姿には、緊張の他に誇らしさのようなものも感じました。卒業証書授与では、生徒たちの大きな返事に、自信と感謝の気持ちを感じました。生徒一人一人の顔を見てみると、様々なことが思い出され、立派に成長した姿に教職員も涙を抑えるのが精一杯でした。

答辞の中でも触れていましたが、今年は、久しぶりに行うことや新しく挑戦することなど、生徒が主体となって活動する学校行事が数多くありました。卒業合唱もその一つです。「群青」という曲は、青色学年の集大成となる曲だと思えます。歌詞の中に「『またね』と手を振るけど明日も会えるのかな、当たり前が幸せと知った」という言葉があります。「人との出会いを大切に、周りに感謝の心をもって接することができる大人になってほしい。」「当たり前ではなくてありがとう。」「そんな我々の思いに、素晴らしい歌声で応えてくれました。卒業生の熱い思いは、式場にいる全ての人に感動として伝わったと思います。二百八十名の卒業生が東中を巣立ちましたが、今後の更なる活躍を期待し、またいつでもでも応援し続けたいと思います。

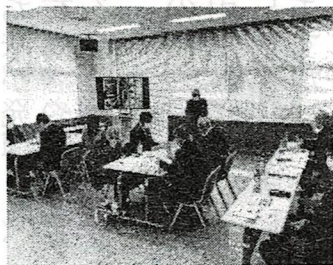
## 第四回学校運営協議会

令和七年二月十八日(火)、第4回東中学校運営協議会を開催しました。

令和六年度最後の協議会となりますので、一年間を振り返り、今年度の東中学校運営協議会の成果と課題について協議しました。

本校の現状と課題として、学校評価を行った保護者アンケートの結果を教務主任から説明しました。その後、本年度の学校運営協議会の成果と課題を取り上げました。成果としては、「学校経営の方針を承認し、地域と学校のより良い連携について話し合うことができた。」「生徒と校則の見直しについてのディスカッションを行い、一緒に考えられたことは意義深かった。」「委員同士の協議を通して、地域と学校の課題の共有ができた。」「課題としては、「今後、生徒たちとの意見交換会に加えて、より多くの教員との話し合いをもつことができる」とい。「協議会としてボランティアの推進や地域とつながる活動ができないか。」等、挙げられました。さらに、今年度新たな取り組みとして、東中学校運営協議会会長 福田恭久様が中心となって、家庭、地域、学校が子供たちの健全な育成のために協力する「子育て提言」を作成しました。

東中学校運営協議会「子育て提言」を紹介します。皆様の御理解と御協力をお願いいたします。



## 子育て提言

子育ては、子供の昨日・今日・明日の幸せを願った、人と人の手のぬくもりを伝え合う「行動のカンパ」です。

## ★家庭でできる心がけ★

- ◇教えますか？社会のルール・正しい道
- ◇伝わっていますか？親の願い
- ◇交わっていますか？心のキャッチボール
- ◇育っていますか？感謝の心・思いやり
- ◇気づかせたい、他人の支え
- ◇うるおいのある我が家づくり

## ★地域でできる心がけ★

- ◇生徒たちが地域に根差した行事や活動に参加し、人や自然、文化などに触れる中で、地域の良さや先人の努力や苦勞を知ることができるようになります。

- ◇SNSや各種情報手段による偽情報で青少年が巻き込まれる事故・事件を防ぐため、生徒との懇談の場を作りましょう。

- ◇近所付き合いの機会を増やし、豊かな地域の中で子供たちの健やかな成長を見守りましょう。

## ★学校でできる心がけ★

- ◇教職員の意識改革や勤務時間の縮減を目指し、多様な教育課題へ対応できるようにしましょう。

- ◇学校・教職員が担う業務を明確化したうえで、役割分担や適正化を進めましょう。

- ◇生徒の人格や特性を尊重し、生徒一人一人が、学活や生徒会、学校行事に参加できる豊かな学校生活の場を共有し、学校と地域の協働活動の充実を高められるよう、懇談の機会を作りましょう。

- ◇今年度の学校運営協議会の成果と課題を生かし、次年度からの学校運営協議会の運営に生かし、地域とともにある学校づくりを進めていきたいと思います。